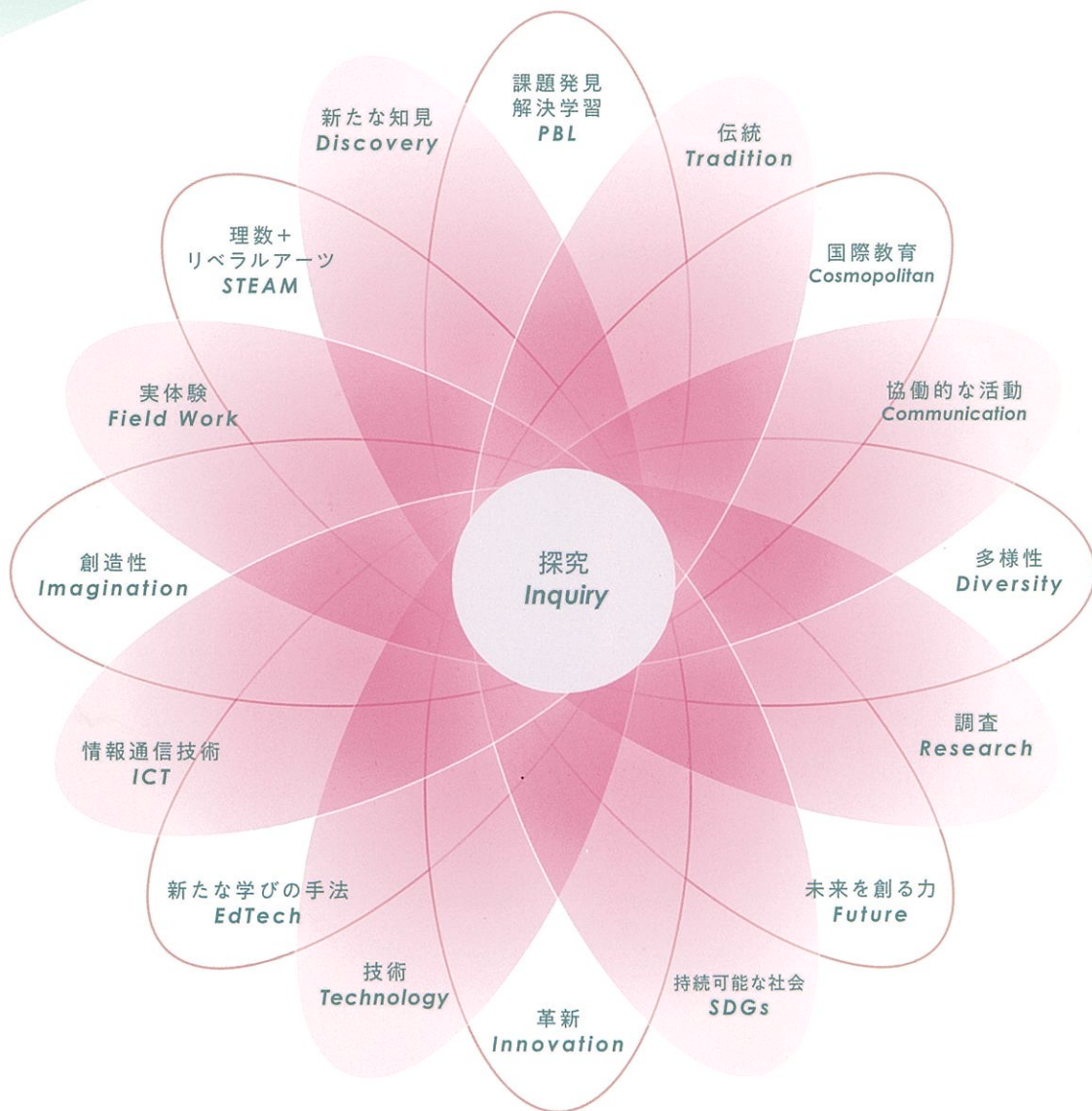


宮城県立初の探究科

宮城第一高等学校

国際探究科 理数探究科



世界がかわる、
新たな学び

宮城県宮城第一高等学校

The Most Brilliant Senior High School 宮城一高は生徒一人ひとりが輝く高等学校を目指しています

学びは、探究へ

国際探究科・理数探究科の学び



「深く考える」

様 々な「なぜ？」に対し、どう考え、どう説明し、どう実現していくか、培った力を活用していきます。ICT機器やアプリも活用するなど、より深い思考が身につく授業を用意しています。多様な分野やそのつながりを学び、多角的に考えられるカリキュラムです。

「新たな知とつながる」

大 学などの研究機関の協力によって最先端の情報に出会うことができます。留学生との交流が行なわれており、海外への研修旅行も予定しています。

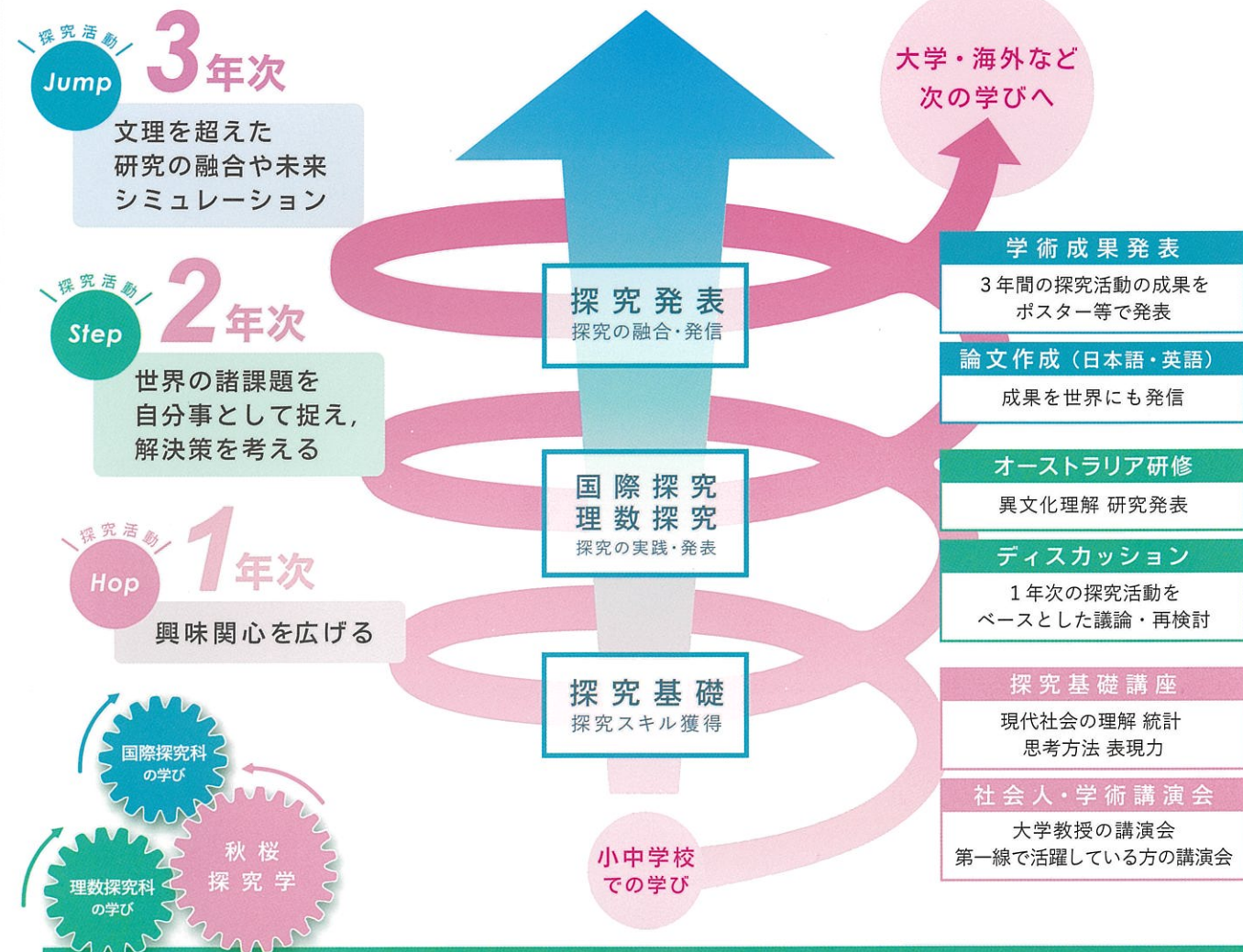
「未来をひらく」

探 究とは、知識だけに留まらず、より深く、より広く追究し、新たな世界をひらいていくこと。それは自らの可能性をもつかみとるチャンスです。未来を創る当事者、新たな社会をリードする人材育成を目指します。



新校舎イメージ図(令和5年度完成予定)

宮一の探究 — 未来社会の創造へ —



各教科の深い学び + 独自科目による専門的な学び + 「秋桜探究学」
探究プログラム 宮一の象徴「秋桜」を冠した独自のプログラムです。(授業・課外活動)

- 育てたい生徒像**
- グローバルな視野で、論理的に考え、主体的に判断することができる生徒
 - 英語活用能力を含め、高いコミュニケーション能力を発揮できる生徒
 - 柔軟に思考し、新たな価値の創造を目指す生徒
 - 対話的に課題解決に取り組む生徒

国際探究科	教育課程	理数探究科
<p>語学や人文・社会科学に重点をおいた学科。理数系の知識も活用し、国際社会で活躍するための力を伸ばします。</p> <p>2, 3年次 国際探究科</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 国際関係科に準拠した学校設定科目、異文化理解など ● 国際探究(グループ研究)・探究発表(個人研究) ● 秋桜探究学 	<p>探究活動</p> <p>人文社会分野 / 自然科学分野</p>	<p>自然科学に重点をおいた学科。語学力も育成し、研究内容を広く発信できる力を伸ばします。</p> <p>2, 3年次 理数探究科</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 理数科の専門科目、充実した理科実験など ● 理数探究(グループ研究) ● 探究発表(個人研究) ● 秋桜探究学

2学科一括募集!!!
1年次(国際探究科・理数探究科 計80名)

● 特色ある行事(出前授業、施設見学など) ● 秋桜探究学(探究スキルの獲得)

※自己の特性を十分に検討した上で2年次以降の所属学科を決定
1年次は文理のバランス良いカリキュラム編成。文理両分野に欠かせない力の育成に重点をおきます。

自由に選択できる!!!

国際探究科・理数探究科の学び

教育課程

物事を深く考えたい、新たな知識や出会いを得たい、未来について考えたい人に適しています。1年次は国際・理数を限定せず興味関心や知的好奇心を喚起し学びの体幹を養い、2年次から国際または理数に分かれて専門性を磨き、3年次では海外に向けて研究や考えを発信する表現力や対話する力を育成していきます。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1年次	共通	国語	英語	理科	地歴	体育	保健	芸術	家庭	情報	理数数学	理数生物	探究基礎	LHR																					
2年次	国際	国語	数学	理科	公民	体育	保健	国際言語探究	国際地歴	English Academics I	★AEE I	理数生物	国際探究	LHR																					
	理数	国語	公民	体育	保健	English Academics I	★AEE I	理数数学II	理数数学特論	理数化学	理数物理 理数地学 から1科目	理数生物	理数探究	LHR																					
3年次	国際	国語	理科	体育	国語・数学・芸術 から1科目 または2科目	国語・地理・公民・英語 から1科目 または2科目	国際地歴	English Academics II	★AEE II	探究発表	LHR																								
	理数	国語	数学・公民 から1科目 または2科目	体育	English Academics II	★AEE II	★理数数学II	★理数数学特論	★理数化学	★理数物理 ★理数生物 ★理数地学 から1科目	探究発表	LHR																							

秋桜アカデミー

赤色が学校設定教科「国際関係」の科目 青色が専門教科「理数」の科目 黄色が学校設定教科「探究」の科目
【AEEはAdvanced English Expressionの略】【国際地歴は国際地理探究・国際日本史探究・国際世界史探究から1科目選択】【★は習熟度別授業の科目】

授業紹介

理数生物

(1, 2年次)

国際探究科・理数探究科の両生徒が受講します。1年次では、地域フィールドワークを行います。地域の自然や文化を通して探究課題を探し、教科横断的な見方・考え方を養います。



English Academics I (2年次)

オーストラリアの高校生とのオンライン交流を、授業の中で行っています。12月のオーストラリア研修旅行に向けて、親交を深めています。

特色ある行事

大 学や研究所などの施設見学会、大学教員等による講義や研究室訪問などの行事を通し、興味・関心の幅を広げるとともに、高校卒業後をイメージできるような活動を行います。研究者のみならず、現役の大学生・大学院生や世界各国の同世代の人たちと情報交換することで、より視野の広い人材の育成へとつながっていきます。



探究基礎 (1年次)

前半は学校独自のテキストを使って情報収集の仕方やデータの活用など探究スキルを身に付けます。ブックレビューの回は、新書を読み内容について意見をグループで伝え合う活動もしています。



国際探究科・理数探究科行事、講座



English Seminar (1年次)

4月の中旬に、2日間午後の時間を利用してEnglish Seminarに参加します。ALTの先生の指示の下、留学生のサポートを受けながら、英語の表現力を身に付けます。



出前講義 (1, 2年次)

大学の先生をお招きして、様々な分野の最先端の研究について講義をしていただきます。



研究所・学術機関研修 (1, 2年次)

令和4年度は、国際分野として東北大学東北アジア研究センター、理数分野として宮城県農業・園芸総合研究所を訪問しました。



探究発表会 (1, 2年次)

年に2回、探究活動の発表会を行っています。発表はもちろん、活発な質疑応答が行われています。



Speech Contest (1年次)

1年次探究科生徒全員が、Speech Contestの予選に参加し、代表者は全体の前で発表します。



各種講座への参加

東北大学での「科学者の卵」、「マテジョLabo」やオンラインで行う東京大学「金曜特別講座」など、多くの講座が紹介され、自分の興味・関心に合わせて受講することができます。

Q&A

Q1 国際探究科ではどのようなことを学べるの？

A1 国際社会や日本社会の文化や歴史、制度、課題などについて、系統的に理解を深めます。また授業の中で、海外の学校とオンラインでつなぎ対話する過程で、文化や歴史の比較を行い、コミュニケーション能力を身につけます。探究スキルを活用し、現代的な諸課題に対して人文・社会科学的手法で探究活動を行い、海外に発信する力もつけていきます。

Q2 理数探究科ではどのようなことを学べるの？

A2 数学及び理科における概念、原理・法則などについて、系統的な理解を深め、実験やフィールドワークを通して、課題の解決や新たな価値の創造に向けて積極的に挑戦しようとする態度を養います。探究スキルを活用し、現代的な諸課題に対して科学的な手法で探究活動を行い、海外の学校と交流し、研究内容の発表や議論を通して、海外に発信する力も身につけていきます。

Q3 今までの理数科と理数探究科との違いは何？

A3 現代の社会では、文系・理系といった分け方では解決できない問題が多くなり、教科や領域を跨いだ分野への期待が高まっています。理数探究科では、「国際」と「理数」の専門科目がどちらも学べるようになっています。1年次生では学際的な見方や科学的な見方や考え方を学んだ後、2年次から「理数」の科目を重点的に学ぶことについては今までの理数科と同じです。しかし国際の科目も学ぶことで、研究成果を海外に向けて発信する表現力や対話する力をつけていきます。また、自ら課題を設定して探究する活動の時間が増えています。

Q4 どのような授業になるの？

A4 学ぶことが楽しくなる、進んで学びに向かいたいくなる、生徒自身の「なぜ?」という疑問に向き合う授業を展開します。例えば、実社会で起きている課題や自ら設定した課題に対してそれらを解決するための手法や考え方を学びます。また、タブレット上の様々なアプリケーションを活用するなどして、生徒たちが自ら学びに向かう時間をつくり、深く考える授業を提供します。

Q5 大学進学への対応はどうなるの？

A5 新しい大学入試制度が始まり、今まで以上に高校での活動(探究活動や部活動、ボランティアなど)が重要視されることになりました。特に総合型選抜や学校推薦型選抜では、思考力や判断力、表現力やプレゼンテーション力を求める大学が多くなりました。一般選抜で合格する学力を育成することはもちろんですが、様々な経験や探究活動に重点を置くことで、募集割合が増えている総合型選抜や学校推薦型選抜に意欲的に挑戦する生徒の育成を目指しています。

Q6 国際探究科・理数探究科の募集はどうなるの？

A6 国際探究科・理数探究科の入学生員あわせて80名を一括募集(くくり募集)します。一括募集とは、入学時に志望学科を決定せず「国際探究科・理数探究科」として一括で募集し入学後2つの学科に共通する教科・科目を学びながら自分の将来の進路と興味・関心・能力・適性を考え1年次中に学科を決定する方法です。

Q7 学科はどのように決めるの？

A7 1年次の前期に2つの学科の説明会、希望調査、個人面談、三者面談を実施します。その上で本人の希望を重視しながら総合的に判断し、最終決定は12月初旬予定です。従って高校入学後自分の将来を見定めた後に学科の選択ができます。2年次以降は、2つの学科に分かれてそれぞれの専門科目等を学ぶことになります。各学科は人数に偏りができる場合もあります。

Q8 出願の際に普通科を第2志望とすることはできるの？

A8 国際探究科・理数探究科からのみ普通科を第2志望とすることができます(普通科を第1志望とする場合には第2志望は選択できません)。志望者は忘れずに願書に記入してください。また第2志望をすることで第1志望の合格に関して有利・不利が生じることは一切ありません。

Q9 2年次の研修旅行(修学旅行)はどんなことをするの？

A9 国際探究科・理数探究科どちらの学科もオーストラリアへの短期研修を予定しています。現地での自然体験や市街研修はもちろんのこと、高校や大学を訪問するなど、現地の方との交流を深めたりします。



宮城県宮城第一高等学校

〒980-0871 宮城県仙台市青葉区八幡1-6-2

☎022-227-3211 (FAX:022-227-3213)

✉ miyaichi@od.myswan.ed.jp

詳しくはwebで

🔍 <https://miyaichi.myswan.ed.jp>

